

# 公益社団法人 当道音楽会 職格試験要項

## ・箏・三絃の各階級演奏曲目と内容

|     | 箏             |            |        |               | 三絃     |      |      | 箏・三絃共に<br>初見 |
|-----|---------------|------------|--------|---------------|--------|------|------|--------------|
|     |               |            |        | 合口            |        |      |      |              |
| 少授導 | 六段の調○<br>(低音) | 八重霞        | 砧      |               | 六段の調   | 椿づくし |      |              |
| 中授導 | 梅の月○          | 末の契        | さらし風手事 |               | 新娘道成寺○ | 長等の春 |      |              |
| 大授導 | 越後獅子○         | 表組<br>友千鳥  | 春の海    |               | 楯枕○    | 桜川   |      | あり           |
| 少勾当 | 四季の眺○         | 裏組<br>桐壺   |        | 春の曲<br>(手事のみ) | 萩の露○   | 住吉詣  | 深夜の月 | あり           |
| 中勾当 | 新浮舟○          | 中組<br>末の松  |        | 秋の曲<br>(手事のみ) | 新青柳○   | 石橋   | 残月   | あり           |
| 大勾当 | 八重衣○          | 奥組<br>四季の曲 |        | 冬の曲<br>(手事のみ) | 千代の鶯○  | 融    | 春重ね  | あり           |

○…暗譜にて演奏する。

※中授導、大授導、勾当級の暗譜曲の出題箇所は試験の1ヶ月前に師匠に口頭でお知らせします。

合口試験…本手を演奏し、掛け合い部分の本手休符箇所の替え手を唱歌（しょうが）（口三味線）で唱える。

初見試験…示された楽譜を見て、初見で演奏する。

## ・楽理試験の実施内容

・筆記試験は本部発行の楽理の本  
「よくわかる箏曲地歌の基礎知識」を基準とする。

・上記以外に、楽器や演奏技法、音楽史、  
作曲・演奏者や作品についての設問

・音感試験は音を聞き、問いに答える。  
(例；調子 曲名)

・採譜試験は試験委員の演奏を聴いて譜に採る。

|     | 音感試験 | 採譜試験 |
|-----|------|------|
| 少授導 | ○    |      |
| 中授導 | ○    |      |
| 大授導 | ○    |      |
| 少勾当 | ○    | ○    |
| 中勾当 | ○    | ○    |
| 大勾当 | ○    | ○    |

・試験楽器（箏、三絃）は本部備え付けのものを使用する。

・持参品…箏爪、撥、楽譜、筆記用具、調子笛またはチューナー、時計（楽理が必要です。携帯電話は不可）

## ・その他の注意点

\* 楽理試験の答案用紙には鉛筆で記入して下さい。

\* 楽理試験の答案用紙には受験職格と受験番号のみ記入し、名前は書かないで下さい。

\* 実技試験では受験番号のみを言って下さい。

ご自分の名前、師匠名は絶対に言わないで下さい。

\* 係の先生の指示に従って行動して下さい。

お問い合わせは 事務局（電話 06-6768-1913）まで

